



しののめYMCAこども園 園だより

2023年度 10月号

発行者:こども園園長 草分俊一

聖句 「互いに愛し合いなさい」
わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。
これがわたしの掟である。

10月聖句 羊は一人の羊飼いに導かれ、一つの群れになる。

ヨハネによる福音書 10章 16節

夏休みが明けた9月でしたが残暑が厳しい日が続きました。気温も湿度も高く、いつになったら秋の気配を感じることができるのか、秋が待ち遠しい日々でした。

国連のグテーレス事務総長は「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来した」と警告したというコメントを発表しました。そして東京都心では1年間に観測する猛暑日の日数が過去最多を更新しました。暑い日が続く中ですが、いつの間にか蝉の声から虫の声は秋の虫にかわりつつあります。子どもたちは残暑の中でも心と体を動かし、充実した日々となる様願います。

9月2日 土曜日 在園の家族、卒園した小学校1年生の家族を対象に「しののめ祭り」を開催いたしました。「子どもたちの笑顔のために」を合言葉に、保護者の方々、東京ベイサイドワイズメンズクラブの方々の協力のもと開催することができました。参加者側としては、楽しい、おもしろい、美味しい…ということを感じていただきたいところですが、このお祭りの根底にあるものは、園児、保護者、ワイズ、教職員の「親睦」です。YMCAのノウハウを活かした「お祭り」という手法を用いて親睦を図ることができました。コロナ禍でお祭りの中止や縮小を余儀なくされてきましたが、今年度は工夫をしながらコロナ禍の前のようなお祭りの開催を念頭におき進めてきました。おひさま会の方々には1学期から多くの時間を準備に費やしていただき本当に感謝です。当日は日差しが強く蒸し暑い中でしたが、保護者の方々の模擬店へのお手伝いも加わり、そして卒園生のジュニアリーダー(中高生)のポップコーン販売も初の試みで実施し、盛会に終えることができました。お母さん、お父さん、ジュニアリーダーのお姉さん、お兄さんの活躍は、子どもたちの心に残る映像だったことと思います。準備から当日の運営や片付け等、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

また、多くの売り上げは9月23日に開催した「チャリティーラン(エントリーフィーは障がい児者のプログラムに使われます)」のエントリーフィーに使わせていただきます。(今年はジュニアリーダーもチャリティーランにエントリーし、そして自らがポップコーンを販売しエントリーフィーを工面しました。)

保護者の方々、地域代表のワイズの方々、教職員が共に汗を流しながら、楽しみながら、笑いながら、同じときを過ごしながら親睦を図り、将来を担う子どもたちの成長に寄与することはしののめこども園の願いです。

二学期は行事に伴い、保護者の皆様に沢山のお支えをいただきます。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

園長 草分俊一